

# NEWS LETTER



## SDGsカフェ



△第1回 SDGs カフェ キックオフ (10/24 開催)

## CONTENTS

- ・SDGs カフェ
- ・NPO 講座
- ・特集：げんき基金
- ・こどたん+(プラス) 2022 News！  
「さぼやんがーるず」
- ・「さぼちゃんが行く！」  
NPO 法人 セカンドワーク協会
- ・IT サポート/カレンダー

#サポセンはみんなの想いでできている



花壇と建物西側のコンテナで私たちの目を楽しませてくれる色とりどりのパンジー。現在は「さくら草の会」のメンバー3名が、定期的に草木の手入れをし、サポセンに癒しの空間を作ってくださっています。感謝！

## ひとめでわかる！12月～3月 イベント一覧

イベントが目白押し！最新情報はサポセン HP をチェック！



サポセン HP▶



### 12月

- 4日(土) NPO 講座III 「会計処理」
- 7日(火) IT スキルアップミニ講座  
ZOOM ホスト編…P8 参照

### 1月

- 7日(金) 利用者懇談会…P6 参照  
「コロナのモヤモヤおしゃべり会2」
- 29日(土) NPO 講座IV…P3 参照  
「思わず参加したくなる活動の作り方」

### 2月

- 1日(火) IT スキルアップミニ講座  
パワーポイント編…P8 参照
- 5日(土) 第2回 SDGs カフェ 「スポーツ」
- 14日(月)～こどたん+(プラス) オープニング！**

### 3月

- ～13日(日)こどたん+(プラス) フィナーレ！**
- <日時未定>
- ・地域の居場所づくり交流会 (2月下旬)
- ・第3回 SDGs カフェ 「環境」

# もっと知りたい！サポセンのこと

～市民活動応援プログラム～ 2021年10月～2022年3月 開催報告&これからの予定

## 開催報告 第1回 SDGs カフェ キックオフ「みんなで創る誰一人取り残さない社会」

日時：2021年10月24日(日) 14:00～16:30 <オンライン開催 (ZOOM 利用)>

参加者：市民活動団体、自治体、地縁団体、企業、個人など24名が参加

講師：高木超さん (慶應義塾大学大学院 特任助教)

### SDGsカフェ

#### ＜プログラム＞

第1部の講演では、高木さんからSDGsの基礎知識、特徴、活用方法等についてお話がありました。第2部のワークショップでは、個人・グループワークを通じて、多様な主体が「協働」して様々な地域課題を解決するための実践的な知恵を探り、参加者全体で共有しました。

#### ＜講演概要＞

▶ SDGsが目標とする持続可能な世界を2030年までに実現するには、現状の取り組みに満足せず、社会を大胆に変革すること＝Transforming (まるっと変えること)が必要である。

▶ SDGsの特徴として、「インターリンケージ」と「バックキャストिंग」という視点が重要。

▶ 「インターリンケージ」とは、複数のSDGs目標間の相互関連を強く認識する必要性を指す。例えば、道路インフラの整備により公共交通機関が開通すれば交通不便という課題が解消されるが、一方で、森林伐採によって治水機能が低下し、水害などの自然災害が発生する危険性が高まる可能性もある。道路インフラ整備と森林減少の阻止は、トレードオフの関係にある。インターリンケージという視点を活用することで、問題を俯瞰的にとらえられるようになる。

▶ 「バックキャストिंग」とは、目標から逆算して、達成に必要なことは何かを検討する方法。高すぎる目標(＝ムーンショット目標)を置くことで、これまで団体が単独でしていた取り組みを、行政等と連携して実施しようという発想が出てくる可能性がでてくる。バックキャストिंगを活用することで、圧倒的に高い目標を設定し、これまでの取り組みの延長線上では想像もできなかったアプローチを検討することができるようになる。

▶ 団体・個人でSDGsを活用する際には、整理、点検、共有という3つの機能からSDGsの使い方を考えるとよい。まずは、団体の活動をSDGsの枠組みで整理してみる。次に、現在紐づいているSDGsの目標以外に、他の目標との関連はないのかを絶えず点検し、現在の取り組みをアップデートするとよい。

#### ＜ワークショップ概要＞

最初に、個人作業として、講演からの気づき、今後取り組みたいSDGs活動等をワークシートに記入したうえで、グループワークでは、自己紹介の後、今後取り組みたいSDGs活動等について情報を共有し、最後に全体会で発表しました。

個人レベルで実践している地球環境を守るアクションの他、地域や組織で取り組んでいる活動事例について情報交換しました。「同じように活動している人たち同士でつながっていききたい」「課題解決に向けて、もっといろいろなレイヤーで協力していくことが必要」「行政と一緒に市民向け啓発活動をしていきたい」など、パートナーシップの重要性を意識した様々なアイデアが出されました。

#### ＜参加者の感想＞

・SDGsへの理解が深まった。ワークショップも、いろんな方の考え方を伺えて、大変刺激になった。(もう少し、いろいろとお話しする時間があればなおよかった。)

・いろいろな機関、団体、企業等とSDGsをテーマに意見交換する場として有効である。

・体系的に講義を聞いたことで、整理ができた。今後自身で取り組めること、企業として取り組めること、うまく整理する機会となった。ありがとうございました。

※詳細はサポセンHPにてご覧になれます

## 開催案内

### 第2回 SDGs カフェ **スポーツでつながろう!**

オンライン開催

～いつまでも元気に、楽しく住み続けられる 私たちの未来まちづくり

◆日時：2022年2月5日(土)19:00～21:00

◆ゲスト：壺坂 剛さん (一般社団法人 アステム湘南スポーツソサエティ 代表理事)

◆対象：スポーツ団体の運営をしている方、スポーツで地元を盛り上げたい方、スポーツ活動推進をしている方、これからスポーツ・運動を始めたい方、SDGsに関心がある方

◆定員：30名 (1月4日より受付開始～29日まで、先着順)

◆参加費：無料



申込みはこちら▶

## 開催報告

## モチベーションアップ !! 市民活動の実践講座 <オンライン開催>

### 第1回「ひとりひとりの得意を生かした組織づくり」

日時：10月30日(土) 14:00～16:00

参加者：6名

講師：塩崎裕子さん(園芸家、イーハトーブ湘南会長)  
益永律子さん  
(認定特非)NPO サポートちがさき 代表理事)



20年以上地域で活動をする塩崎さんの原点は小学校のPTA活動。子どもたちと一緒に新設された地域の老人介護施設を訪問したことがきっかけで花壇づくりを手掛けるようになり、同志と共に2007年「イーハトーブ湘南」を立ち上げました。人、家庭、地域社会をつなぐという「園芸福祉」の考えに共感して、“植物を育ててみんなで幸せになろう”の合い言葉で活動を続けています。

「長くやっていると声がかかる。求められることに応えていくことで活動が広がる」「メンバーの専門スキルを足したり組み合わせたりして新しいことを生み出している」「広報は大事。支援を受けたことは看板やHPできちんと報告する」「活動をお休みしている人にもこまめに声がけする」など、長く続けるためには、活動の楽しさと信頼関係が大切であることなど、お話をいただきました。

参加者からは「歴史あるイーハトーブさんがどんな活動をし、歩んできたのかを知ることができて良かった」「強い気持ちをもって続けていくことが大切だと思った」などの感想がありました。



### 第2回「ココがポイント！助成金・補助金申請」

日時：11月13日(土) 14:00～16:00

参加者：10名

講師：水澤弘子さん(さがみはら市民活動サポートセンター総括責任者兼センター長)



参加者は「これから何か活動をはじめたい」という方が中心。神奈川県ボランティア活動推進基金審査会委員や大和市市民活動推進補助金アドバイザーなどを務める水澤さんより、NPOの資金構成、助成金・補助金の種類とそれぞれの特徴、情報の集め方、申請前にやっておくべきこと、書類作成時のポイント、事業の振り返りや報告書作成の大切さ、助成金のメリット・デメリットなど基本なお話をさせていただきました。

事前に「助成団体の活動理念や助成目的を確認する」「助成ありきの活動になっていないか、何のために申請をするのか、しっかりと計画を立てておく」ことに加え、実施後には「冊子や写真・動画などを作成して事業の成果を知ってもらうために報告会を行う」ことの重要性についてもアドバイスをいただきました。

また講座では、市職員の柿澤さんより、これから募集が始まる茅ヶ崎市「げんき基金」の紹介もありました。

## 開催案内

### 第4回「できる！市民活動の会計処理+個別相談」

◇日時：12月4日(土) 14:00～16:00 @Zoom

◇定員：20名

◇講師：本郷順子さん(NPO法人税理士による公認活動サポートセンター)

※個別相談は16:00から1団体15分(先着4団体)

## 開催案内

### NPO講座Ⅳ「思わず参加したくなる活動の作り方、共感を得るためには…」

オンライン開催



若い世代から圧倒的な支持を集めている「海岸清掃団体 湘南ウキブイ」のビーチクリーン「ウキブイ大作戦」。なぜ「ウキブイ」の活動に人が集まるのか、多くの人々の共感を得るためにはどうすればよいのか、具体的な戦略作りの手法を教えてください。

湘南ウキブイのHPはこちら▶



◇日時：2022年1月29日(土)14:00～16:00

◇講師：熊沢博樹さん(湘南ウキブイ 代表理事)

◇対象：市民活動団体・これから始めたい人・関心がある人

◇定員：30名(1月1日より受付開始、先着順)

【海岸清掃団体 湘南ウキブイ】

毎月第2日曜日に茅ヶ崎ヘッドランド海岸のビーチクリーン活動を実施(申込制)。

参加費無料、手ぶらで参加ok!「未来の子どもたちに安全で美しい海、裸足で走り回れる砂浜を目指す」をコンセプトに活動をしています。



「参加費無料」、オンライン受講が難しい方はサポセンでの視聴可(要申込・先着10名)ご参加をお待ちしています!

申込みはこちら▶

## 特集 「市民活動げんき基金補助制度」に応募してみよう！

12月1日(月)から募集が始まる茅ヶ崎市の市民活動推進補助制度。

平成17年より、市民からの寄付と市の積立金を財源に、市民の自主的で公益的な事業を財政面で応援しています。

新しく団体を立ち上げるとき、新規事業を始めるとき、今の活動をもっと多くの市民に知ってもらいたいときなど、分野や法人格に関係なく、補助金を活用できる場面はたくさんあります。制度を知って、活動をさらに発展・拡充させていきましょう。

ちのちの未来  
えほし麻呂 & ミーナ



### Q1 この制度が使える対象者は？

**A** 市内で主に活動している「市民活動団体」。  
3人以上の構成員のうち半数以上が市民（市内在勤、在学を含む）であること、団体の活動内容に関する情報を公開していること、市から他の補助金（団体の運営に係るものを除く）を受けていないことが主な条件です。

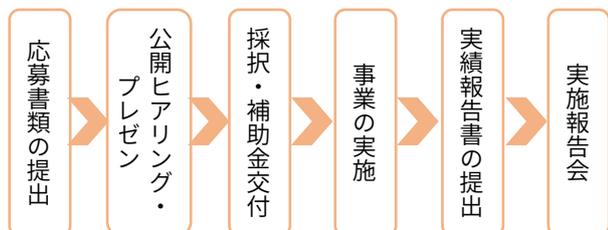
### Q2 「情報公開」って、Facebook、TwitterやInstagramでもいいの？

**A** 団体の代表者名や連絡先、活動内容などの情報が公開されているアカウントであればOK！

基本情報については、サポセンにデータベース登録すると「市民活動団体ガイドブック」にて公開、WEB版では団体のSNSともリンクさせることができます。（インターネット検索ではサポセンの団体登録情報が上位に表示されることが多いので、アクセスしてもらいやすくなるメリットもあります）

### Q3 補助金は申請すると必ずもらえるの？

**A** 提出書類（事業計画書、収支予算書など）と公開ヒアリング/プレゼンテーションをもとに、市民活動推進委員会が「公益性」「発展性」「費用の妥当性」などの視点から事業を総合的に評価し、審査を行います。委員会の評価結果を加味して、最終的には市長が事業の採択・不採択を決定します。



\*主な手続きの流れ\*

### Q4 市民活動推進委員会の委員はどんな人たち？

**A** 現在の委員は、令和3年7月より2年間の任期で、市民活動や地域づくり、福祉の専門家や市民活動に理解のある事業者、公募の市民など11名です。

### Q5 過去にどんな事業が採択されたの？

**A** これまでに、スタート支援に87事業、ステップアップ支援に114事業の提案がありました。

「居場所や学習支援、健康増進など市民ニーズに応じた事業を行いつつ、継続して活動を行うための備品も購入」「啓発イベントの実施」「団体の専門性を活かした冊子やマップ、リーフレット、ポータルサイトの制作」「より多くの市民が参加できる団体の記念的事業の実施」など、“まちがげんきになる”さまざまな事業が採択されてきました。



▲過去の採択事業は茅ヶ崎市HPで



▲活用事例集

サポセン館内で、これまでのげんき基金補助事業について、公開ヒアリング/プレゼンの事業企画書と実績報告書のファイルを閲覧することができます。企画や予算の組み立て方など、先事例を参考にしてください。



### Q6 どのタイミングで補助金申請したらいいのか、よくわからない

**A** これから新しい事業を始めるので広く広報したいとき、活動の節目になる記念企画や団体の専門性を活かした制作物づくりにちょっと資金が足りないときなどに活用することができます。

げんき基金の補助を受けられるのは、スタート支援（上限10万円）が1回限り、ステップアップ支援（上限60万円）が3回までの最大4回まで。

団体の自立や活動の拡充・発展を支援する目的の補助金なので、まったく同じ事業内容で4回申請できるわけではありません。活動費のどの部分にげんき基金を活用するのか、どのタイミングで補助金申請するのか、事前にはしっかりと中長期計画を立てておくことが必要です。

## Q7 具体的には、どんなことに使えるの？

**A** 事業を実施するために直接必要となる経費が対象です。事業に必要な物品費、コロナ対策経費、チラシやポスターなど広報のための印刷製本費、外部講師等への謝金や交通費、会議室や施設、機具等の使用料・賃借料、事業実施のために臨時雇い賃金など。その他、団体パンフレットの印刷費等、団体の活動 PR に係る経費も対象になります(ただし、団体の PR のみを目的とした事業は対象外)。また、事務所の賃料や家賃、団体構成員の人件費は対象外です。

## Q8 事業企画書や収支予算書など申請書類の書き方が難しそう。。

**A** 誰を対象に、どんな事業をするのか、内容やお金の使い方はできるだけ具体的に、事業の背景や目的、事業を実施することでどんな効果がうまれるのかは客観的にわかりやすい表現で、まずは自分たちで、書きながら考えを整理していきましょう。募集要項にある記入例や過去の他団体による類似事業の申請書類が参考になります。

そうはいつでも、何から始めたらよいのかわからない、途中まで作ってみたけれどもアドバイスがほしい、というときは、ぜひサポセンに。自治体の補助金事業審査に関わってきた経験豊富なスタッフが、個別に丁寧にご相談に応じます。

## Q9 企画書や報告書の作成、会計処理、プレゼンや報告会など、ちょっと面倒な気がします

**A** 「げんき基金」以外の補助金、民間助成金でも書類の作成は必要です。「げんき基金」は、特に初めて助成金申請にチャレンジする団体にとっては、書類作成の基礎を学べる機会になります。申請前に何度も相談できるのも大きなメリットのひとつです。

採択された場合は、事業の進め方から実施途中の悩みごと・困りごとへの対応、広報、報告書作成に至るまで、市とサポセンが全面的にバックアップします。また、同じ年度で補助金交付事業を実施する団体同士が、情報交換や広報の協力などを通してネットワークを広げ、連携するようになったケースが多くあります。団体の信頼度や認知度を高めたい、事業を通じて会員・ボランティア、支援者・協力者を増やしたい等、茅ヶ崎市で活動を広げたい団体におススメの制度になっています。

## Q10 応募にあたって気を付けた方がよいことは？

**A** まず第一に、事前に「締切日」「必要な提出書類」についてしっかりと確認すること。締切厳守です！早めに作成にとりかかり、団体メンバーでじっくり企画を練ることで、より実効性のある内容にブラッシュアップでき、必要経費の計上漏れを防ぐこともできます。相談も、できるだけお早目をお願いします！

## 令和 4 年度実施 市民活動げんき基金補助事業

募集期間：12月1日(月)～令和4年1月13日(木)

募集要項は市 HP 参照 ▶  
(サポセンでも配布中)



応募書類の提出/問合せ先：市民自治推進課 協働推進担当

@茅ヶ崎市市役所本庁舎 4 階 ☎82-1111

### 「伝わる！企画書作成会」

読み手に伝わる企画書の書き方や、有効な予算の立て方など、申請書類作成の個別相談です。

期間：12月13日(月)～12月24日(金) ※12/15(水)・12/19(日)をのぞく

時間帯：10時～、15時～、19時～のいずれか。お申込み後に調整させていただきます。

場所：ちがさきサポセン (Zoom によるオンラインも可)

申込み：サポセン窓口 (88-7546) または右記 QR コードより

申込フォーム ▶



## 「まちづくり」“市民活動”のトレンド紹介！サポセンの図書コーナー

サポセンに入ってフリースペースに向かう曲がり角の正面に図書コーナーがあります。市民活動やまちづくり、昨今の社会課題やその解決手法など、様々な視点から深く学べる書籍や雑誌など、市民のみなさんに読んでいただきたいおすすめ本を定期的に紹介しています。

新着図書は「マイノリティとバリアフリー」「パークマネジメント」「グリーン・ニューディール」をテーマとする9冊。ぜひお手に取ってご覧ください！

図書貸出希望の方は窓口まで (お一人3冊/2週間)。

新着図書は 12月13日(月)から貸出可 (お一人1冊)。

新着図書の詳細は  
コチラ▶



# ■ こどたん+(プラス) 2022 オンライン News !

▷開催期間：2022年2月14日(月)～3月13日(日)

～サポセン HP 内「こどたん+2022 特設サイト」

こどももおとなも、多世代で楽しめる体験型交流イベント開催まで、あと3か月！

現在、絶賛準備中の企画をチラッとご紹介します！

- ★市民活動団体はじめ茅ヶ崎市役所各課による、茅ヶ崎の文化や歴史・自然について楽しく学べる「動画配信」や問題を解きながら市民活動の取り組みを知る「SDGs クイズ」は、イベント開催期間中、いつでも視聴参加が可！
- ★ZOOM 生配信プログラムにエントリーしているのは、前回好評だった「ライブクッキング」「テレパシーお絵描き」「一緒に踊ろうフラダンス」、新たに「万華鏡・紙ヒコーキ」「折り紙おひな様」づくりワークショップなど。その他、サポセン主催の「SDGs カフェ」など、みんなでワイワイ楽しめるプログラムを計画中です！



## 「さぼやんがーるず」学生企画 進行中！

《10月に始動したチームのリーダー、サポセン大学生スタッフ内野さんに現在進行形の企画について教えてもらいました》

私たちのメンバーは主に夏のユースボランティアに参加してくれた高校生・大学生の女子計7名で構成されていることから、「さぼ(サポセン)やん(ヤング)がーるず(女の子たち)」というチーム名を付けました！

現在、月2回日曜日にサポセンに集まり、同世代ならではの視点から、イベント企画のみではなく、サポセン、茅ヶ崎を盛り上げるために楽しくミーティングを行っています。

こどたん+(プラス)では環境問題をテーマにペットボトルのキャップを使ったものづくり企画を、また来年のサポセン20周年に向けて花壇の掲示板にマイクロプラスチックを使ったアート作品を予定しています。

この機会に、楽しみながら環境問題について目を向けてみませんか？子供から大人まで、お気軽にイベントへのご参加お待ちしております！



▲メンバーのママが、イラストを見ながら作ってくれたというサポセンのゆるキャラパペット。イベントのどこかで登場するかも！？



▲11/14のミーティングではさっそく試作品づくりにとりかかりました



## ■ IT スタッフ卒業

利用者の皆さんがパソコンを快適に使えるよう、環境整備に従事してくれていた文教大学情報学部の上田正史くんが10月でサポセンを卒業しました。利用者やスタッフが操作でわからないところがあると、丁寧に優しく教えてくれました。来年4月からは社会人。これからも応援しています！

ITスタッフとして、2年半ほどPCのアップデートや、各種機器のトラブル対応等をやらせていただきました。サポセンで過ごす時間は、就職活動や研究で疲れた心を癒してくれました。こんなに恵まれたアルバイト先は無いです。ここで働けて本当に良かったです！ありがとうございました！！



いつも穏やかなまなざしの上田くんでした♡

## ■ 開催案内

サポセン利用者懇談会

コロナのモヤモヤ おしゃべり会2

日時：1月7日(金)

- ・午前の部 10:00～11:30 サポセン会場で対面開催
- ・午後の部 14:00～15:30 オンライン開催(ZOOM)

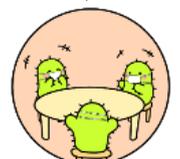
内容：コロナ下での市民活動あれこれ…。サポセンに対して思うこと、要望など。

定員：午前の部(10名)、午後の部(20名)

参加費：無料

申込：ちがさきサポセン

みなさんの声を聞かせてください



申込はコチラ▶



# さぽちゃんが行く！

## NPO 法人 セカンドワーク協会（略称：SWA）

シニアやミドル世代などが現役Webクリエイターとともに、課題解決のため奮闘するNPOや市民活動団体の依頼を受け、Webサイト制作・伴走支援を行っています。また、団体内では会員のスキルアップを常時図り、団体への伴走支援や会員自身の情報発信力向上に努めています。 会員 40 名、賛助会員 2 法人

《代表の四條さんにお話をうかがいました》

### Web制作で社会貢献を目指す

定年後に起業してWeb制作会社を始めた四條さん、以前は事務機器メーカーの技術職を勤められ、Web制作とは全く縁がなかったそうです。ところが、起業後9年間にパートナーの力を借り、湘南エリアで80件以上ものWebサイトを作成し、すっかりWeb制作のとりこに・・・。

「Webサイトはネットワーク時代における、情報発信に必須のツール。必要とする多くのお客さまがいる」「Web活用で集客が増えると、とても感謝される」「Web制作は適度に難しく、自身の達成感や成長感が感じられる」「多額でなくとも稼げる」等、魅力的な気づきがありました。そして、この気づきから経験を活かせる社会貢献を思い立ち、仲間を募り2019年8月にNPO法人を設立し、下記の活動を行っています。

- ◎シニア・ミドル世代が現役世代の支援を受け小規模事業者にも良質なWebサイトを提供する。
- ◎その結果、シニア・ミドル世代、現役世代ともに「セカンドワーク」を手に入れることができる。
- ◎毎月2回のオンライン勉強会や、セミナーを実施するとともに、会員自身のWebサイトを実際に制作し、会員のスキルアップに努める。

### 市民活動団体のWebサイトを制作中

茅ヶ崎市げんき基金補助事業に採択された団体からの依頼で制作したWebサイトを紹介します。

#### ＜一般社団法人 4 Hearts ＞

「障がいを超えて誰もが心通じ合える社会」を目指す、団体の活動にかける強い意志が伝わるメディアサイト。



#### ＜ママほぐ＞

子育て中のママたちに癒しや楽しさを提供するポータルサイト。優しく寄り添う団体の想いが伝わります。



その他にも、「マザーアース茅ヶ崎」の子育て世代の女性たちに向けた「茅ヶ崎の防災情報」を発信するサイトや、「特定非営利活動法人 湘南ランドスケープラボ」の環境保全や地域活性の活動を伝える団体情報発信サイトなどを制作しています。

### 出会い・学び・実践の場

セカンドワーク協会自体も2020年度のげんき基金補助事業のスタート支援に応募し、「ITシニアリーダーを育成するセミナー」が採択されました。市民活動団体をはじめ、まちから協議会など地縁団体や小規模事業者から5組8名の受講参加があり、3ヵ月間にわたるセミナーの成果は、4つのWebサイトの公開、1つの将来構想案を策定できた事です。

また、本年度もげんき基金補助事業ステップアップ支援で「Webサポーターを育成するセミナー」を実施。



参加団体が思い描くWebサイトづくりを目指して絶賛受講中の参加者からは、「扱うテーマにより、専門性のある講師が丁寧に教えてくれる」「毎回宿題をこなすのが大変👏」「些細な質問にも、すぐにグループチャットを使って対応してくれて助かる」「知っていると思外と便利な使えるサイト情報や、PC操作のショートカット機能も学べて、とても有意義」「他の活動団体の様子を知ることができるし、情報発信についての悩みなどを共有できて、毎回楽しみです」などの声が聞けました。

今回のお話を伺い、実際にセミナーに参加したことで、団体が掲げる3つのミッション：①尊重し学びあう『多世代コミュニティの形成』出会いの場、②ITで地域貢献『Webの最新トレンドを学ぶ』、③相談者の視点から『高品質のWeb制作と伴走支援』を実践・実感することができました。四條さんに今後について伺うと、「微力ながら、意義ある活動を推進されている団体や地元みなさんのお役にたてると幸いです。今後も、NPOや市民活動団体の中間支援団体として、なくてはならない存在になれるように頑張ります！」との頼もしい言葉をいただきました。

# お知らせ

## 開催案内 ▶▶▶ 市民活動 IT スキルアップミニ講座 // 第4弾・第5弾 // ! ~対面講座~

### ▶ 「ZOOM ホスト編! (中～上級者向け)」

日時: 12月7日(火) 13:30～17:00  
 持ち物: 筆記用具、ノート PC (OS: Win10)  
 ※貸出用 PC あり(要予約)



ZOOM ホスト編の申込はコチラ▶

### ▶ 「パワーポイント活用! (中級)」

日時: 2月1日(火) 13:30～17:00  
 持ち物: 筆記用具、ノート PC、PR 用写真データ  
 ※ OS: Win10、OfficePowerPoint2016 以上  
 ※貸出用 PC あり(要予約)



パワーポイント活用編の申込はコチラ▶

対象: 市民活動団体のほか、地域団体や福祉施設等のスタッフなど、  
 公益・共益の活動に関わる方で、主に広報や報告書などを担当される方  
 講師: 大木 伊都子さん(NPO 法人パソコンボランティア湘南)  
 定員: 10名(要申込・先着順/1 団体2名まで) 参加費: 500円(資料代)  
 場所: ちがさきサポセン

サブ講師のパソコンメンバー  
 が個別にやさしくフォロー♪



前  
回  
の  
感  
想

◎10/19(火)「Excel 講座～名簿作成&表作成」

「簡単な関数の使い方や入力、集計方法など、入力練習しながらの受講で楽しかった」  
 「名簿作成がスムーズにできるようになり大変参考になった」などの声をいただきました。

## 市民活動の PC サポート▶▶▶ パソコンボランティア湘南メンバーによるワンポイントレッスン (場所: サポセン)

Zoom の使い方や Office の操作方法、ホームページ記事のアップ方法など、活動上のちょっとした困りごとについて相談できます。お気軽にご利用ください。

【これからの予定】原則第2・4月曜日 12/6・12/20・1/10・1/24・2/14・2/28・3/14・3/28

①13:00～、②14:30～ (各1時間、事前予約制)

PC サポートの詳細はコチラ▶



## サポセンカレンダー

<○休館日、□館内利用制限日>

12月							2022年1月							2月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5						1	2		1	2	3	4	5	6
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	28	29					
・12/4 PM NPO 講座							31							・2/1 PM IT スキルアップミニ講座						
・12/7 PM IT スキルアップミニ講座							・1/7 AM・PM サポセン利用者懇談会							(パワーポイント活用編)						
(ZOOM ホスト編)							・1/29 PM NPO 講座							・2/5 第2回 SDGs カフェ						

※年末年始 休館日: 12/27(月)13時～1/3(日)

※茅ヶ崎市「新型コロナウイルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針」や主催イベント開催のため、上記以外でも  
 フリースペースのご利用を制限させて頂く場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

## ちがさき市民活動サポートセンター

開館時間 9:30～21:30 (休館日: 毎月第3水曜日、年末年始(12/28～1/3))  
 アクセス JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩 10 分程度・駐車場 14 台・障がい者用駐車場 1 台・駐輪場あり  
 連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7 TEL/FAX: 0467-88-7546  
 E-mail: s-center@pluto.plala.or.jp URL: https://sapocen.net/  
 編集・発行 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき  
 (指定管理期間: 2021 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

サポセンキャラクター  
 “さぼちゃん”



サポセン HP